印西市長 板 倉 正 直 様

印西市監查委員 小野寺 浩 一

印西市監查委員 藤代武雄

令和3年度印西市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び基金運用状況審査 意見書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された令和3年度印西市一般会計及び特別会計歳入歳出決算並びに同法第241条第5項の規定により審査に付された令和3年度印西市定額の資金を運用するための基金の運用状況を示す書類について審査した結果、次のとおり意見書を提出します。

# 令和3年度

# 印西市決算審査意見書

一般会計・特別会計及び基金運用状況

印西市監查委員

# 目 次

第一	審査	の概	要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
1	審査	の対	象	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
2	審査	の期	間	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
3	審査	の場	所	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
4	審査	の方	法	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
第二	審査	の結	果	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
1	一般	会計	及	U.	特	別	会	計	歳	入	歳	出	決	算	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
2	基金	運用	状	況	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
第三	審査	意見	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
1	総括	意見	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
2	個別	意見	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
第四	決算	の概	要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
1	総論		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
	(1) 涉	・算り	又支	<b>え</b> の	) 壮	犬沙	己	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
	(2) 寸	∮算(	の幸	丸行	力壮	犬沙	己	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
2	一般	会計	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
	(1) 点	支入	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
	(2) 嘉	食出	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	14
3	国民	健康	保	険	特	別	会	計	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	19
	(1) 点	支入	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	19
	(2) 嘉	送出	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	22
4	介護	保険	特.	別	会	計	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	25
	(1) 点	支入	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	25
	(2) 嘉	送出	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	28
5	後期	高齢	者	医	療	特	別	会	計	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	30
	(1) 岸	支入	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	30
	(2) 房	出	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	32
6	財産		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	34
7	基金		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	35
8	定額	の基	金	運	用	状	況	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	37

# 凡例

- 1 比率(%)は、原則として小数点第2位を四捨五入して表示しました。
- 2 構成比率(%)は、四捨五入のうえ表示しているため、合計が100とならない場合があります。

# 令和3年度印西市一般会計・特別会計歳入歳出決算 及び基金運用状況審査意見書

### 第一 審査の概要

- 1 審査の対象
- (1) 令和3年度印西市一般会計歳入歳出決算
- (2) 令和3年度印西市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- (3) 令和3年度印西市介護保険特別会計歳入歳出決算
- (4) 令和3年度印西市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- (5) 令和3年度印西市定額の資金を運用するための基金の運用状況

### 2 審査の期間

令和4年7月1・5・7・11・13・22日の6日間

### 3 審査の場所

印西市役所 庁舎別館1階 農業委員会会議室

印西市役所 本庁舎4階 41会議室

印西市役所 会議棟2階 204会議室

### 4 審査の方法

各会計決算及び基金運用状況の審査にあたり、令和3年度印西市一般会計及び特別会計の決算書、事項別明細書、各会計実質収支に関する調書、財産に関する調書、基金の運用状況の説明書等に基づき計数の正否、予算執行の適否について、地方自治法第2条第14項から第16項までの規定及び地方財政法第4条の規定の主旨に沿って実施されたか否かについて、関係諸帳簿及び証書類を照合するとともに関係職員から説明を求め、例月出納検査及び定期監査の結果を参考にして慎重に審査を行いました。

# 第二 審査の結果

1 一般会計・特別会計歳入歳出決算

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された一般会計・特別会計決算書、その他政令で定める書類等は、いずれも法令に準拠して作成されており、決算審査資料、関係諸帳簿等を照合して審査を行った結果、計数は正確であり、予算の執行についてもその目的に沿って概ね適正に執行されているものと認められました。

### 2 基金運用状況

地方自治法第241条第5項の規定により審査に付された土地開発基金、文化ホール事業基金、国民健康保険高額療養費貸付基金、国民健康保険出産費貸付基金及び一般旅券収入印紙購入基金の令和3年度の運用状況について審査した結果、計数記帳とも正確であり、適正に運用されているものと認められました。

### 第三 審査意見

#### 1 総括意見

印西市は、令和12年度を目途に将来都市像を「住みよさ実感都市 ずっと このまち いんざいで」と定め、計画的なまちづくりを進めています。令和3年度は、第1次基本計画の初年度にあたることから、将来都市像の実現に向けた第一歩として確実に実行していかなければならない重要な一年であったものと認識しております。

そのため、決算審査にあたっては、実施計画に掲げられた事業についての進捗状況を確認し、事業の実施効果や市民福祉の向上に資しているかなどを主眼に審査を行いました。

令和3年度は、新たな総合計画がスタートする節目の年であり、(仮称)にぎわい 広場整備事業、牧の原小学校校舎増築工事、ふれあい文化館大規模改修工事、高校生 等医療費の助成、民間保育園への助成、新型コロナウイルスワクチン接種事業などの 各種事業を効果的に実施し、進捗状況についても概ね計画どおり執行され、市民福祉 の向上につながったものと認識しております。

歳入面では、千葉ニュータウンへの企業の進出や人口増等に伴い、市税の増加が見込まれる一方で、令和3年度は交付となった普通交付税が令和4年度は再び不交付となる見込みであることから、財政運営に必要な一般財源の確保が極めて厳しくなっていく状況であり、歳出面では、福祉ニーズ等の増大に伴う社会保障関連経費や、小・中学校、道路などの公共施設の老朽化に伴う改修費等の維持管理費、さらには、感染症対策などの新たな経費の増加が避けられない見通しとなっており、財政の硬直化が懸念されます。

このような厳しい状況の中、市は「最小の経費で最大の効果」を強く意識し、自主財源の確保、市債の有効活用などの財源確保に努めると共に、社会経済情勢や市民ニーズを的確にとらえ、多様なライフスタイルに対応するまちづくりを進めていく必要があります。印西市の将来都市像を実現させていくためには、より一層の行財政改革が不可欠であり、職員各位が大規模自然災害や新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、今まで以上の創意工夫を凝らした質の高い行政運営の基盤強化、持続可能な財政基盤の確立に期待します。

### 2 個別意見

- ① 各課等における会計事務の誤り、事務上の懸案事項についての洗い出しを併せて実施したところ、事務事業に進展が見られたものもありましたが、事務処理の不備による支払遅延の事案及び会計事務の誤りが見受けられたことから、再発防止、課題解決に取り組むよう指導しましたので、早期に対応していただくようお願いします。
- ② 各会計の歳入の根幹をなす市税や保険料等の徴収率が後期高齢者医療特別会計で 微減した以外は、前年度比較で改善しており、徴収体制の強化及び納税機会の充実 による成果が着実に表れていることを評価いたします。しかしながら収入未済額は 慢性的に発生しております。また、保育園保育料、学童保育料、給食費負担金、不 動産貸付収入等については、過年度からの積み重ねにより滞納額が高額となり納付 が難しくなっている事案も見受けられることから、滞納の事前防止、早めの納付相

談などの対応を図っていただくとともに、税負担の公平性の観点からも引き続き徴収体制の強化に努めるようお願いします。

- ③ 一般会計の実質収支のうち19億円を財政調整基金へ積み立てていることから、厳しい社会情勢の中において、安定した収支であったものと認識しております。今後も将来を見据えた予算編成及び執行に努めるようお願いします。
- ④ 国民健康保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計については、保険給付費の増加が見込まれることから、特定健康診査、頻回受診のチェック等により、医療費の抑制に努めていくとともに、より一層の保険税(料)の確保に努め、安定した事業運営を継続していくようお願いします。
- ⑤ 介護保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計については、今後、被保険者数の増加に伴い、保険料の収入未済額の増加も懸念されます。保険料は法律の規定により2年でその債務が時効により消滅することから、現年度分の期限内納付の促進、滞納者への早めの納付相談などの対応をお願いします。

# 第四 決算の概要

### 1 総論

本年度の一般会計及び特別会計の総計は、

歳入 63,693,370,449 円

歳出 58,369,562,987円で、

歳入歳出差引残高は、5,323,807,462円となっております。

### (1) 決算収支の状況

決算収支の状況をみると、歳入総計は前年度に比較して 9,916,945,903 円減少し、歳 出総計は 11,143,282,032 円減少しています。各会計別では次のとおりです。

### 会計別決算収支の状況

		令和3年度	令和2年度	増減	対前年度比
区 タ	Ġ.	A (円)	B (円)	A-B (円)	A/B×100
					(%)
	歳入	47, 529, 466, 643	58, 430, 680, 413	<b>▲</b> 10, 901, 213, 770	81. 3
一般会計	歳出	42, 462, 373, 186	54, 731, 505, 471	▲ 12, 269, 132, 285	77. 6
	差引	5, 067, 093, 457	3, 699, 174, 942	1, 367, 918, 515	137. 0
	歳入	9, 371, 263, 506	8, 749, 283, 911	621, 979, 595	107. 1
国民健康保険 特別会計	歳出	9, 341, 290, 442	8, 661, 874, 484	679, 415, 958	107. 8
	差引	29, 973, 064	87, 409, 427	<b>▲</b> 57, 436, 363	34. 3
	歳入	5, 811, 526, 284	5, 503, 670, 044	307, 856, 240	105. 6
介護保険 特別会計	歳出	5, 597, 188, 963	5, 212, 831, 613	384, 357, 350	107. 4
	差引	214, 337, 321	290, 838, 431	<b>▲</b> 76, 501, 110	73. 7
	歳入	981, 114, 016	926, 681, 984	54, 432, 032	105. 9
後期高齢者医療 特別会計	歳出	968, 710, 396	906, 633, 451	62, 076, 945	106. 8
	差引	12, 403, 620	20, 048, 533	<b>▲</b> 7, 644, 913	61. 9
	歳入	63, 693, 370, 449	73, 610, 316, 352	<b>▲</b> 9, 916, 945, 903	86. 5
総計	歳出	58, 369, 562, 987	69, 512, 845, 019	▲ 11, 143, 282, 032	84. 0
	差引	5, 323, 807, 462	4, 097, 471, 333	1, 226, 336, 129	129. 9

### 一般会計実質単年度収支の状況

(単位:千円)

F /	令和3年度	令和2年度	比較
区 分	A	В	A-B
歳入総額 ①	47, 529, 467	58, 430, 680	<b>▲</b> 10, 901, 213
歳出総額 ②	42, 462, 373	54, 731, 505	<b>▲</b> 12, 269, 132
形式収支 ①-2=3	5, 067, 094	3, 699, 175	1, 367, 919
翌年度へ繰越すべき財源 ④	1, 449, 635	701, 351	748, 284
実質収支	3, 617, 459	2, 997, 824	619, 635
前年度実質収支 ⑥	2, 997, 824	1, 836, 418	1, 161, 406
単年度収支 ⑤-⑥=⑦	619, 635	1, 161, 406	<b>▲</b> 541, 771
積立金 ⑧	3, 240	1, 002, 713	<b>▲</b> 999, 473
繰上償還金 ⑨	0	0	0
積立金とりくずし額 ⑩	1, 261, 358	2, 237, 288	<b>▲</b> 975, 930
実質単年度収支 ⑦+⑧+⑨-⑩=⑪	<b>▲</b> 638, 483	<b>▲</b> 73, 169	<b>▲</b> 565, 314

### 各特別会計単年度収支の状況

(単位:千円)

区 分	本年度実質収支	前年度実質収支②	単年度収支 ①-②
国民健康保険特別会計	29, 974	87, 410	<b>▲</b> 57, 436
介護保険特別会計	214, 337	290, 838	<b>▲</b> 76, 501
後期高齢者医療特別会計	12, 404	20, 049	<b>▲</b> 7,645

# (2) 予算の執行状況

### ア 一般会計

本年度の予算額は、当初予算額 40,410,000,000 円に 12 回の補正で計6,689,655,000 円を増額し、さらに前年度繰越明許費繰越額等 1,504,064,800 円を含め、予算現額は 48,603,719,800 円となっています。

これに対して、収入済額は 47,529,466,643 円、支出済額は 42,462,373,186 円で、 差引 5,067,093,457 円となりますが、このうち翌年度へ繰越すべき財源 1,449,634,950 円を差し引いた実質収支額は 3,617,458,507 円となっています。

### イ 国民健康保険特別会計

本年度の予算額は、当初予算額 9,303,631,000 円に 3 回の補正で計 298,060,000 円を増額し、予算現額は 9,601,691,000 円となっています。

これに対して、収入済額は9,371,263,506円、支出済額は9,341,290,442円で、 差引残高は29,973,064円となっています。

### ウ 介護保険特別会計

本年度の予算額は、当初予算額 5,676,682,000 円に 2 回の補正で計 293,269,000 円を増額し、予算現額は 5,969,951,000 円となっています。

これに対して、収入済額は 5,811,526,284 円、支出済額は 5,597,188,963 円で、 差引残高は 214,337,321 円となっています。

### 工 後期高齢者医療特別会計

本年度の予算額は、当初予算額 941,740,000 円に 1 回の補正で 53,058,000 円を増額し、予算現額は 994,798,000 円となっています。

これに対して、収入済額は 981,114,016 円、支出済額は 968,710,396 円で、差引 残高は 12,403,620 円となっています。

# 2 一般会計

# (1) 歳入

	令和3年	变	令和2年月	支	比較 A-B
款	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	(円)
	(円)	(%)	(円)	(%)	
1 市税	22, 022, 733, 566	46. 3	21, 477, 596, 601	36.8	545, 136, 965
2 地方譲与税	377, 420, 000	0.8	356, 096, 000	0.6	21, 324, 000
3 利子割交付金	10, 664, 000	0.0	12, 520, 000	0.0	<b>▲</b> 1,856,000
4 配当割交付金	110, 725, 000	0. 2	75, 077, 000	0. 1	35, 648, 000
5 株式等譲渡所得割交付金	140, 152, 000	0.3	91, 629, 000	0. 2	48, 523, 000
6 法人事業税交付金	204, 958, 000	0.4	126, 377, 000	0.2	78, 581, 000
7 地方消費税交付金	2, 167, 716, 000	4. 6	1, 946, 205, 000	3. 3	221, 511, 000
8 ゴルフ場利用税交付金	131, 537, 262	0.3	121, 705, 708	0. 2	9, 831, 554
9 環境性能割交付金	48, 186, 225	0. 1	43, 776, 614	0. 1	4, 409, 611
10 地方特例交付金	324, 095, 000	0.7	214, 334, 000	0.4	109, 761, 000
11 地方交付税	607, 945, 000	1. 3	123, 427, 000	0. 2	484, 518, 000
12 交通安全対策特別交付金	12, 072, 000	0.0	12, 293, 000	0.0	<b>▲</b> 221, 000
13 分担金及び負担金	984, 872, 901	2. 1	799, 218, 184	1. 4	185, 654, 717
14 使用料及び手数料	243, 816, 064	0. 5	228, 188, 447	0.4	15, 627, 617
15 国庫支出金	10, 411, 278, 950	21. 9	17, 613, 383, 538	30. 1	<b>▲</b> 7, 202, 104, 588
16 県支出金	2, 989, 790, 925	6. 3	2, 884, 177, 271	4. 9	105, 613, 654
17 財産収入	39, 121, 818	0. 1	39, 828, 816	0. 1	<b>▲</b> 706, 998
18 寄附金	19, 780, 733	0. 1	56, 344, 870	0. 1	<b>▲</b> 36, 564, 137
19 繰入金	2, 105, 552, 533	4. 4	7, 037, 064, 000	12. 0	<b>▲</b> 4, 931, 511, 467
20 繰越金	2, 199, 174, 942	4.6	2, 231, 946, 827	3.8	<b>▲</b> 32, 771, 885
21 諸収入	1, 275, 573, 724	2. 7	1, 438, 791, 537	2. 5	<b>▲</b> 163, 217, 813
22 市債	1, 102, 300, 000	2. 3	1, 500, 700, 000	2.6	<b>▲</b> 398, 400, 000
歳入合計	47, 529, 466, 643	100.0	58, 430, 680, 413	100.0	<b>▲</b> 10, 901, 213, 770

款別収入状況は上記のとおりで、収入済額の主なものは、市税、国庫支出金、県支出金、 地方消費税交付金、繰越金となっています。

# 1款 市税

年	予算現額 A	調定額B	収フ	済 額		不納	収 入
度	(円)	(円)	金額 C	C/A C/B	前年比	欠 損 額	未済額
			(円)	(%) (%)	(%)	(円)	(円)
R3	21, 448, 563, 000	22, 517, 997, 969	22, 022, 733, 566	102.7 97.8	102.5	38, 404, 850	456, 859, 553
R2	21, 052, 132, 000	22, 001, 317, 176	21, 477, 596, 601	102. 0 97. 6	103. 5	33, 176, 978	490, 543, 597
R1	20, 462, 542, 000	21, 300, 008, 478	20, 755, 210, 850	101. 4 97. 4	105. 2	37, 653, 972	507, 143, 656

### 税目の収入状況 (年度間比較)

区 分	ŕ	予和3年度		令和24	<b></b>	令和元年度	
	収入済額	構成比	対前年度比	収入済額	対前年度比	収入済額	
項	A (円)	(%)	$A/B \times 100$	B (円)	$B/C \times 100$	C (円)	
			(%)		(%)		
市民税	7, 958, 467, 597	36. 1	100.7	7, 900, 790, 582	100. 5	7, 860, 478, 909	
固定資産税	11, 646, 410, 743	52. 9	103. 3	11, 270, 031, 965	105. 6	10, 667, 645, 167	
軽自動車税	202, 181, 951	0.9	104.8	192, 990, 065	108. 1	178, 519, 367	
市たばこ税	660, 691, 418	3.0	116.8	565, 588, 602	103. 3	547, 590, 819	
都市計画税	1, 554, 981, 857	7. 1	100. 4	1, 548, 195, 387	103. 1	1, 500, 976, 588	
計	22, 022, 733, 566	100.0	102.5	21, 477, 596, 601	103. 5	20, 755, 210, 850	

# 税目別の徴収状況

区	分	調定額	収入済額	徴収率	₫(%)	不納	収 入
目	節	A (円)	В (円)	本年度 B/A ×100	前年度	欠損額 (円)	未 済 額 (円)
市民税	現年課税分	6, 899, 400, 233	6, 834, 282, 677	99. 1	98. 9	267, 626	64, 849, 930
(個人)	滞納繰越分	199, 051, 950	62, 328, 720	31. 3	31. 3	13, 315, 266	123, 407, 964
	計	7, 098, 452, 183	6, 896, 611, 397	97. 2	97.0	13, 582, 892	188, 257, 894
市民税	現年課税分	1, 056, 395, 800	1, 053, 539, 300	99. 7	99. 2	0	2, 856, 500
(法人)	滞納繰越分	19, 415, 700	8, 316, 900	42.8	13. 7	5, 224, 800	5, 874, 000
	計	1, 075, 811, 500	1, 061, 856, 200	98. 7	98. 3	5, 224, 800	8, 730, 500
固定資産税	現年課税分	11, 578, 425, 400	11, 509, 841, 990	99. 4	99. 4	965, 697	67, 617, 713
(交付金含まず)	滞納繰越分	227, 428, 718	64, 301, 253	28. 3	29. 4	14, 743, 543	148, 383, 922
	計	11, 805, 854, 118	11, 574, 143, 243	98. 0	97. 9	15, 709, 240	216, 001, 635
	現年課税分	203, 713, 100	199, 503, 300	97. 9	97.8	64, 000	4, 145, 800
軽自動車税	滞納繰越分	13, 934, 240	2, 678, 651	19. 2	24. 7	1, 608, 176	9, 647, 413
	計	217, 647, 340	202, 181, 951	92. 9	92.6	1, 672, 176	13, 793, 213
	現年課税分	1, 555, 095, 400	1, 545, 883, 980	99. 4	99. 4	129, 703	9, 081, 717
都市計画税	滞納繰越分	32, 178, 510	9, 097, 877	28. 3	29. 4	2, 086, 039	20, 994, 594
	計	1, 587, 273, 910	1, 554, 981, 857	98. 0	97.8	2, 215, 742	30, 076, 311

調定額 22,517,997,969 円に対して収入済額 22,022,733,566 円、不納欠損額 38,404,850 円、収入未済額 456,859,553 円となっています。

前年度と比較すると、すべての税について増となっており、全体として 2.5%の増となっています。

不納欠損額は、法律の定めるところにより処理したものです。

また、市税の徴収率は、調定額に対して97.8%となっており、前年度と比較して向上しています。

### 2款 地方讓与税

項	予算現額 A (円)	調定額 B (円)	収入済額 C (円)	C/A×100 (%)	C/B×100 (%)
自動車重量譲与税	280, 400, 000	270, 924, 000	270, 924, 000	96. 6	100.0
地方揮発油譲与税	91, 200, 000	94, 756, 000	94, 756, 000	103. 9	100. 0
森林環境讓与税	11, 743, 000	11, 740, 000	11, 740, 000	100.0	100. 0
合計	383, 343, 000	377, 420, 000	377, 420, 000	98. 5	100.0

収入済額 377, 420,000 円で調定額どおり収入されています。

### 3款 利子割交付金

項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
7.5	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
利子割交付金	11, 000, 000	10, 664, 000	10, 664, 000	96. 9	100. 0

収入済額 10,664,000 円で調定額どおり収入されています。

# 4款 配当割交付金

項	予算現額	調定額	収入済額	C/A×100	$C/B \times 100$
丏	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
配当割交付金	76, 000, 000	110, 725, 000	110, 725, 000	145. 7	100.0

収入済額 110,725,000 円で調定額どおり収入されています。

### 5款 株式等譲渡所得割交付金

項	予算現額	調定額	収入済額	C/A×100	C/B×100
	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
株式等譲渡所得割交付金	52, 613, 000	140, 152, 000	140, 152, 000	266. 4	100.0

収入済額 140, 152,000 円で調定額どおり収入されています。

### 6款 法人事業税交付金

ſ	項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
L	内	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
,	法人事業税交付金	211, 000, 000	204, 958, 000	204, 958, 000	97. 1	100.0

収入済額 204,958,000 円で調定額どおり収入されています。

# 7款 地方消費税交付金

項	予算現額 A (円)	調定額 B (円)	収入済額 C (円)	C/A×100 (%)	C/B×100 (%)
地方消費税交付金	2, 014, 000, 000	2, 167, 716, 000	2, 167, 716, 000	107. 6	100.0

収入済額 2,167,716,000 円で調定額どおり収入されています。

### 8款 ゴルフ場利用税交付金

I	佰	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
	内	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
	ゴルフ場利用税交付金	127, 000, 000	131, 537, 262	131, 537, 262	103. 6	100. 0

収入済額 131,537,262 円で調定額どおり収入されています。

### 9款 環境性能割交付金

ſ	佰	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
	々	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
1	環境性能割交付金	53, 000, 000	48, 186, 225	48, 186, 225	90. 9	100. 0

収入済額 48, 186, 225 円で調定額どおり収入されています。

### 10款 地方特例交付金

項	予算現額	調定額	収入済額	C/A×100	C/B×100
^	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
地方特例交付金	240, 348, 000	324, 095, 000	324, 095, 000	134.8	100.0

収入済額 324,095,000 円で調定額どおり収入されています。

### 11款 地方交付税

項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
75	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
地方交付税	455, 832, 000	607, 945, 000	607, 945, 000	133. 4	100.0

収入済額 607,945,000 円で調定額どおり収入されています。

### 12款 交通安全対策特別交付金

Ī	項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
	内	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
Ī	交通安全対策特別交付金	12, 000, 000	12, 072, 000	12, 072, 000	100. 6	100.0

収入済額 12,072,000 円で調定額どおり収入されています。

### 13款 分担金及び負担金

項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
- 5	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
負担金	1, 018, 337, 000	1, 001, 195, 540	984, 872, 901	96. 7	98. 4

調定額1,001,195,540円に対して収入済額984,872,901円となっています。

なお、不納欠損額は17,500円となっており、法律の定めるところにより処理されています。

収入済額の主なものは、給食費負担金、児童福祉費負担金、共同溝維持管理負担金です。 また、収入未済額は、保育園保育料、給食費負担金で、16,305,139円となっています。

### 14款 使用料及び手数料

項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
垻	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
使用料	172, 338, 000	179, 001, 885	175, 333, 585	101. 7	98.0
手数料	62, 648, 000	68, 482, 479	68, 482, 479	109. 3	100.0
合計	234, 986, 000	247, 484, 364	243, 816, 064	103.8	98. 5

調定額 247,484,364 円に対して収入済額 243,816,064 円となっています。

使用料の主なものは、公園使用料、道路使用料、福祉施設使用料で、手数料の主なものは、戸籍住民基本台帳手数料、児童発達支援事業費手数料、土木手数料です。

また、収入未済額は、学童保育料、保育園時間外保育料で、3,668,300 円となっています。

#### 15款 国庫支出金

項	予算現額 A (円)	調定額 B (円)	収入済額 C (円)	C/A×100 (%)	C/B×100 (%)
国庫負担金	5, 049, 292, 000	5, 034, 634, 205	4, 960, 055, 205	98. 2	98. 5
国庫補助金	6, 455, 863, 000	6, 026, 310, 395	5, 386, 267, 395	83. 4	89. 4
委託金	68, 275, 000	64, 956, 350	64, 956, 350	95. 1	100.0
合計	11, 573, 430, 000	11, 125, 900, 950	10, 411, 278, 950	90. 0	93. 6

調定額 11, 125, 900, 950 円に対して収入済額 10, 411, 278, 950 円となっています。

国庫負担金の主なものは、児童福祉費負担金、障害者福祉費負担金、生活保護費等負担金で、国庫補助金の主なものは、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金、児童福祉費補助金、疾病予防対策事業費等補助金です。委託金の主なものは、選挙費委託金です。

また、収入未済額は、小学校費国庫負担金、中学校費国庫負担金、総務費国庫補助金、児童福祉費補助金、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金、都市計画費国庫補助金、道路橋梁費国庫補助金、小学校費国庫補助金、中学校費国庫補助金で、714,622,000 円となっています。

#### 16款 県支出金

項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	C/B×100
垻	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
県負担金	2, 031, 245, 000	1, 870, 175, 334	1, 870, 175, 334	92. 1	100.0
県補助金	1, 149, 621, 000	1, 100, 505, 250	920, 955, 250	80. 1	83. 7
委託金	172, 518, 000	198, 660, 341	198, 660, 341	115. 2	100.0
合計	3, 353, 384, 000	3, 169, 340, 925	2, 989, 790, 925	89. 2	94. 3

調定額3,169,340,925円に対して収入済額2,989,790,925円となっています。

県負担金の主なものは、児童福祉費負担金、障害者福祉費負担金、国民健康保険基盤安定県負担金、幼稚園費県負担金で、県補助金の主なものは、児童福祉費補助金、母子衛生費補助金、障害者福祉費補助金、農業費補助金、幼稚園費補助金、環境衛生費補助金です。 委託金の主なものは、徴税費委託金、選挙費委託金です。

また、収入未済額は、老人福祉費補助金で、179,550,000円となっています。

#### 17款 財産収入

項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
垻	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
財産運用収入	37, 567, 000	40, 042, 618	38, 513, 535	102. 5	96. 2
財産売払収入	252, 000	608, 283	608, 283	241. 4	100.0
合計	37, 819, 000	40, 650, 901	39, 121, 818	103. 4	96. 2

調定額 40,650,901 円に対して収入済額 39,121,818 円となっています。 収入済額の主なものは、不動産貸付収入、利子及び配当金です。 また、収入未済額は、不動産貸付収入で 1,529,083 円となっています。

### 18款 寄附金

項	予算現額	調定額	収入済額	C/A×100	$C/B \times 100$
内	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
寄附金	19, 088, 000	19, 780, 733	19, 780, 733	103. 6	100. 0

収入済額 19,780,733 円で調定額どおり収入されています。

寄附の内容は、ふるさとづくり運営寄附金、社会福祉費寄附金、教育費寄附金です。

### 19款 繰入金

	項	予算現額 A (円)	調定額	収入済額 C (円)	$C/A \times 100$	C/B×100
١		11 (  1/	B (円)	し (円)	(%)	(%)
ı	特別会計繰入金	10, 002, 000	9, 873, 533	9, 873, 533	98. 7	100.0
	基金繰入金	2, 244, 911, 000	2, 095, 679, 000	2, 095, 679, 000	93. 4	100.0
ĺ	合計	2, 254, 913, 000	2, 105, 552, 533	2, 105, 552, 533	93. 4	100.0

収入済額 2,105,552,533 円で調定額どおり収入されています。

特別会計繰入金の主なものは、後期高齢者医療特別会計繰入金で、基金繰入金の主なものは、財政調整基金繰入金、公共施設整備基金繰入金です。

### 20款 繰越金

	項	予算現額 A (円)	調定額 B (円)	収入済額 C (円)	C/A×100 (%)	C/B×100 (%)
ĺ	繰越金	2, 199, 174, 800	2, 199, 174, 942	2, 199, 174, 942	100. 0	100.0

収入済額 2,199,174,942 円で調定額どおり収入されています。

### 21款 諸収入

項	予算現額 A (円)	調定額 B (円)	収入済額 C (円)	C/A×100 (%)	C/B×100 (%)
延滞金加算金及び過料	30, 004, 000	24, 421, 556	24, 421, 556	81. 4	100.0
市預金利子	1, 000	0	0	0.0	0.0
貸付金元利収入	25, 000, 000	25, 000, 000	25, 000, 000	100. 0	100.0
受託事業収入	2, 353, 000	3, 833, 640	3, 833, 640	162. 9	100.0
雑入	1, 182, 331, 000	1, 256, 439, 606	1, 222, 318, 528	103. 4	97. 3
合計	1, 239, 689, 000	1, 309, 694, 802	1, 275, 573, 724	102. 9	97. 4

調定額1,309,694,802円に対して収入済額1,275,573,724円となっています。

なお、不納欠損額は17,425円となっており、法律の定めるところにより処理されています。

収入済額の主なものは、雑入の公益施設整備費負担金、ふれあいサポートセンターいんざいサービス給付費精算金です。

また、収入未済額は、幼稚園給食費、生活保護法第63条返還金、生活保護法第78条 徴収金、児童扶養手当返還金、雑入で、34,103,653円となっています。

### 22款 市債

項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
70	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
市債	1, 588, 200, 000	1, 102, 300, 000	1, 102, 300, 000	69. 4	100. 0

収入済額 1,102,300,000 円で調定額どおり収入されています。

市債の内容は、市道整備事業、防災基盤整備事業、小学校施設整備改修事業、公民館整備事業です。

借入先	借 入 額 (円)	利率 (%)	借 年月日	償還期限	起債の目的
財政融資資金	42, 500, 000	0.300	R4. 3. 25	R19. 3. 1	市井橋橋梁補修工事 市道松崎吉田線整備事業
財政融資資金	7, 500, 000	0.400	R4. 5. 26	R5. 3. 27	市道00-026号線延伸区間道路整備 事業 市道松崎吉田線整備事業 市井橋橋梁補修工事
財政融資資金	149, 200, 000	0.700	R4. 5. 26	R5. 3. 27	牧の原小学校校舎増築工事 原小学校校舎増築工事(2期)
地方公共団体金融機構	19, 700, 000	0.009	R4. 3. 30	R9. 3. 20	消防団配備車両整備事業
地方公共団体金融機構	98, 000, 000	0. 100	R4. 5. 30	R12. 3. 20	災害用井戸整備事業 防災行政無線更新事業
地方公共団体金融機構	785, 400, 000	0.700	R4. 5. 30	R29. 3. 20	ふれあい文化館大規模改修工事

### (2) 歳出

	令和34	年度	令和2	年度	比較 A-B
款	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	(円)
	(円)	(%)	(円)	(%)	
1 議会費	262, 935, 182	0.6	303, 291, 166	0.6	<b>▲</b> 40, 355, 984
2 総務費	5, 092, 191, 929	12.0	9, 818, 402, 077	17. 9	<b>▲</b> 4, 726, 210, 148
3 民生費	16, 853, 408, 407	39. 7	24, 030, 252, 207	43.9	<b>▲</b> 7, 176, 843, 800
4 衛生費	5, 386, 329, 592	12. 7	4, 298, 182, 451	7.8	1, 088, 147, 141
5 農林水産業費	495, 542, 140	1. 2	426, 701, 144	0.8	68, 840, 996
6 商工費	159, 281, 451	0.3	819, 986, 367	1. 5	<b>▲</b> 660, 704, 916
7 土木費	3, 222, 297, 683	7. 6	2, 729, 593, 055	5. 0	492, 704, 628
8 消防費	2, 110, 958, 578	5. 0	1, 945, 832, 711	3.6	165, 125, 867
9 教育費	7, 171, 885, 159	16. 9	8, 640, 345, 973	15.8	<b>1</b> , 468, 460, 814
10 災害復旧費	17, 056, 600	0.0	19, 077, 800	0.0	<b>▲</b> 2,021,200
11 公債費	1, 690, 486, 465	4. 0	1, 699, 840, 520	3. 1	<b>▲</b> 9, 354, 055
12 予備費	0	0.0	0	0.0	0
歳出合計	42, 462, 373, 186	100.0	54, 731, 505, 471	100.0	<b>▲</b> 12, 269, 132, 285

款別支出状況は上記のとおりで、支出済額の主なものは、民生費、教育費、総務費、衛生費、土木費となっています。

また、継続費逓次繰越により 784,406,000 円、繰越明許費により 1,797,613,930 円、事 故繰越により 128,525,300 円が翌年度に繰り越されています。

# 1款 議会費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
ク	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
議会費	276, 119, 000	262, 935, 182	95. 2	303, 291, 166	86. 7

執行率は95.2%であり、支出済額は対前年度比13.3%の減となっています。 主な要因は、委託料、工事請負費が減少したためです。

### 2款 総務費

項	予算現額 A (円)	支出済額 B (円)	執行率 B/A×100(%)	前年度支出済額 C (円)	増減率 B/C×100 (%)
総務管理費	4, 475, 996, 000	4, 281, 561, 085	95. 7	9, 017, 349, 076	47.5
徴税費	439, 681, 000	424, 803, 124	96. 6	401, 048, 834	105. 9
戸籍住民基本台帳費	320, 527, 000	276, 661, 411	86. 3	224, 551, 593	123. 2
選挙費	65, 413, 000	60, 395, 396	92. 3	86, 882, 366	69. 5
統計調査費	12, 821, 000	11, 410, 632	89. 0	51, 212, 012	22. 3
監査委員費	38, 905, 000	37, 360, 281	96.0	37, 358, 196	100.0
計	5, 353, 343, 000	5, 092, 191, 929	95. 1	9, 818, 402, 077	51.9

執行率は95.1%であり、支出済額は対前年度比48.1%の減となっています。

主な要因は、総務管理費で財政調整基金費、公共施設整備基金費、統計調査費で統計調

査員等報酬が減少したためです。

また、住民基本台帳事務に要する経費で1,441,000円を翌年度に繰り越しています。

### 3款 民生費

項	予算現額 A (円)	支出済額 B (円)	執行率 B/A×100(%)	前年度支出済額 C (円)	増減率 B/C×100 (%)
社会福祉費	4, 584, 339, 000	4, 009, 864, 913	87. 5	13, 804, 181, 007	29.0
高齢者福祉費	1, 447, 684, 000	1, 178, 463, 841	81.4	1, 143, 219, 664	103. 1
児童福祉費	12, 123, 649, 000	10, 929, 563, 944	90. 2	8, 189, 993, 883	133. 5
生活保護費	798, 480, 000	681, 218, 630	85. 3	846, 337, 613	80. 5
国民年金費	55, 853, 000	54, 297, 079	97. 2	46, 520, 040	116. 7
災害救助費	1,000	0	0.0	0	0.0
計	19, 010, 006, 000	16, 853, 408, 407	88. 7	24, 030, 252, 207	70. 1

執行率は88.7%であり、支出済額は対前年度比29.9%の減となっています。

主な要因は、生活保護費で令和2年度医療扶助費等国庫負担金返還金が減少し、社会福祉費で特別定額給付金事業が終了したためです。

また、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業で285,783,720円、介護施設等整備事業で179,550,000円、子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)給付事業で5,020,000円、子育て世帯への臨時特別給付(追加給付金)給付事業で5,000,000円、子育て世帯への臨時特別給付(追加給付金)給付事業で5,000,000円、子育て世帯への臨時特別給付(市単独)給付事業で99,500,000円、子育て世帯への臨時特別給付(支援給付金)給付事業で2,755,000円、民間保育園の助成に関する経費で65,372,180円、学童クラブに要する経費で12,218,800円を翌年度に繰り越しています。

#### 4款 衛生費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
々	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
保健衛生費	4, 566, 675, 000	3, 965, 607, 175	86.8	3, 013, 540, 223	131. 6
清掃費	1, 426, 638, 000	1, 420, 722, 417	99. 6	1, 284, 642, 228	110.6
計	5, 993, 313, 000	5, 386, 329, 592	89. 9	4, 298, 182, 451	125. 3

執行率は89.9%であり、支出済額は対前年度比25.3%の増となっています。

主な要因は、保健衛生費で新型コロナウイルス感染症の予防接種に係る委託(市内医療機関に係るもの。)、清掃費で印西地区環境整備事業組合負担金が増加したためです。

#### 5款 農林水産業費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
75	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
農業費	514, 004, 000	488, 202, 398	95.0	415, 630, 510	117. 5
林業費	7, 346, 000	7, 339, 742	99. 9	11, 070, 634	<b>66.</b> 3
計	521, 350, 000	495, 542, 140	95.0	426, 701, 144	116. 1

執行率は95.0%であり、支出済額は対前年度比16.1%の増となっています。 主な要因は、農業費で千葉県営かんがい排水事業負担金が増加したためです。

### 6款 商工費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率	
	内	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	$B/C \times 100$ (%)
ĺ	商工費	765, 492, 000	159, 281, 451	20.8	819, 986, 367	19. 4

執行率は20.8%であり、支出済額は対前年度比80.6%の減となっています。 主な要因は、いんざい応援クーポン事業業務委託が減少したためです。 また、いんざい応援クーポン事業で595,310,100円を翌年度に繰り越しています。

### 7款 土木費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
内	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
道路橋りょう費	2, 895, 614, 300	1, 859, 579, 493	64. 2	1, 323, 438, 881	140. 5
河川費	16, 312, 000	12, 770, 863	78. 3	18, 018, 235	70. 9
都市計画費	1, 599, 405, 000	1, 349, 947, 327	84. 4	1, 388, 135, 939	97. 2
計	4, 511, 331, 300	3, 222, 297, 683	71. 4	2, 729, 593, 055	118. 1

執行率は71.4%であり、支出済額は対前年度比18.1%の増となっています。

主な要因は、道路橋りょう費で舗装修繕工事、舗装新設・道路改良工事が増加したためです。

また、道路維持修繕に要する経費で 166,848,000 円、道路維持修繕に要する経費(繰越明許費分)で 68,595,900 円、市道山田・平賀線舗装改良事業(繰越明許費分)で 59,929,400 円、道路新設改良事業で 251,140,000 円、橋りょう維持修繕に要する経費で 162,440,000 円、開発許可等の事務に要する経費で 6,024,000 円、都市計画道路新設改良事業で 86,731,000 円を翌年度に繰り越しています。

### 8款 消防費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
垻	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
消防費	2, 158, 006, 000	2, 110, 958, 578	97.8	1, 945, 832, 711	108. 5

執行率は97.8%であり、支出済額は対前年度比8.5%の増となっています。 主な要因は、防災行政無線(同報系)更新工事が増加したためです。

#### 9款 教育費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
- 7	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
教育総務費	748, 681, 000	720, 321, 775	96. 2	1, 194, 472, 787	60.3
小学校費	1, 655, 195, 000	1, 461, 838, 314	88.3	1, 603, 599, 695	91. 2
中学校費	1, 057, 820, 000	546, 233, 490	51. 6	1, 067, 837, 402	51. 2
幼稚園費	1, 040, 237, 000	999, 964, 709	96. 1	966, 833, 527	103. 4
社会教育費	1, 962, 981, 000	1, 754, 608, 711	89. 4	2, 191, 165, 021	80. 1
保健体育費	1, 752, 926, 000	1, 688, 918, 160	96. 3	1, 616, 437, 541	104. 5
計	8, 217, 840, 000	7, 171, 885, 159	87.3	8, 640, 345, 973	83.0

執行率は87.3%であり、支出済額は対前年度比17.0%の減となっています。

主な要因は、教育総務費で教育振興基金費、小学校費及び中学校費で教材備品が減少し、 社会教育費で文化ホール・大森図書館大規模改修工事が完了したためです。

### 10款 災害復旧費

Ī	項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
	坟	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
ı	公共土木施設災害復旧費	22, 209, 500	17, 056, 600	76.8	19, 077, 800	89. 4

執行率は76.8%であり、道路災害復旧工事施工管理業務委託、市道岡台・内野線道路災害復旧工事となっています。

#### 11款 公債費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
ク	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
公債費	1, 691, 969, 000	1, 690, 486, 465	99. 9	1, 699, 840, 520	99. 4

執行率は99.9%であり、支出済額は対前年度比0.6%の減となっています。

主な要因は、償還金が減少したためです。

なお、直近3ヶ年の償還額の推移は以下のとおりです。

区	分	令和3年度 A (円)	令和2年度 B (円)	令和元年度 C (円)	A/B×100 (%)	B/C×100 (%)
元	金	1, 608, 382, 316	1, 594, 727, 220	1, 707, 334, 141	100.9	93. 4
利	子	82, 104, 149	105, 113, 300	131, 814, 256	78. 1	79. 7
合	計	1, 690, 486, 465	1, 699, 840, 520	1, 839, 148, 397	99. 4	92. 4

# 12款 予備費

予備費充用先		事業名	予備費充用額 (円)
3款3項2目	児童措置費	子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)給付事業	4, 317, 000
3款3項2目	児童措置費	子育て世帯への臨時特別給付(追加給付金)給付事業	2, 084, 000
4款1項2目	予防費	新型コロナウイルス対策事業	10, 726, 000
9款4項1目	幼稚園費	幼稚園施設管理に要する経費	132, 000
		合計	17, 259, 000

<sup>4</sup>事業に対して合計 17,259,000 円を充用しています。

# 3 国民健康保険特別会計

# (1) 歳入

	令和3年	三度	令和2年	E度	比較 A-B
款	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	(円)
	(円)	(%)	(円)	(%)	
1 国民健康保険税	2, 082, 755, 171	22. 2	2, 054, 616, 536	23. 5	28, 138, 635
2 使用料及び手数料	0	0.0	4,000	0.0	<b>▲</b> 4,000
3 国庫支出金	8, 194, 000	0. 1	6, 829, 000	0.1	1, 365, 000
4 県支出金	6, 667, 701, 571	71. 2	6, 093, 437, 583	69. 6	574, 263, 988
5 繰入金	492, 652, 024	5. 3	497, 406, 485	5. 7	<b>▲</b> 4,754,461
6 繰越金	87, 409, 427	0. 9	77, 207, 833	0.9	10, 201, 594
7 諸収入	32, 551, 313	0.3	19, 782, 474	0.2	12, 768, 839
歳入合計	9, 371, 263, 506	100.0	8, 749, 283, 911	100.0	621, 979, 595

款別収入状況は上記のとおりで、収入済額の主なものは、県支出金、国民健康保険税となっています。

# 1款 国民健康保険税

項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	C/B×100
々	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
国民健康保険税	2, 062, 147, 000	2, 736, 635, 632	2, 082, 755, 171	101. 0	76. 1

		調定額	収入済額	徴収率	不 納	収 入
年度	区 分	A (円)	В (円)	$B/A \times 100$	欠 損 額	未済額
				(%)	(円)	(円)
令和	現年課税分	2, 110, 015, 600	1, 973, 795, 615	93. 5	186, 700	136, 033, 285
3	滞納繰越分	626, 620, 032	108, 959, 556	17. 4	43, 679, 606	473, 980, 870
	計	2, 736, 635, 632	2, 082, 755, 171	76. 1	43, 866, 306	610, 014, 155
令和	現年課税分	2, 062, 623, 100	1, 924, 431, 410	93. 3	0	138, 191, 690
2	滞納繰越分	694, 724, 625	130, 185, 126	18. 7	67, 871, 057	496, 668, 442
	計	2, 757, 347, 725	2, 054, 616, 536	74. 5	67, 871, 057	634, 860, 132
令和	現年課税分	2, 057, 990, 900	1, 894, 142, 312	92.0	23, 900	163, 824, 688
元	滞納繰越分	747, 966, 448	152, 228, 727	20. 4	49, 605, 484	546, 132, 237
	計	2, 805, 957, 348	2, 046, 371, 039	72. 9	49, 629, 384	709, 956, 925

区 分	令和3年度A	令和2年度B	令和元年度C	$A/B \times 100 (\%)$	$B/C \times 100 (\%)$
年度末世帯数	12, 213	12, 044	11, 924	101. 4	101.0
年度末被保険者数	19, 494	19, 416	19, 299	100. 4	100.6

調定額に対し、76.1%の徴収率となっています。

徴収率は、過去3ヶ年、微増ながら年々改善されて推移しております。

また、不納欠損については、法律の定めるところにより処理しておりますが、依然として多額の不納欠損額となっております。

# 2款 使用料及び手数料

百	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
内	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
手数料	1,000	0	0	0.0	_

収入はありませんでした。

### 3款 国庫支出金

項	予算現額 A (円)	調定額 B (円)	収入済額 C (円)	C/A×100 (%)	C/B×100 (%)
国庫補助金	7, 268, 000	8, 194, 000	8, 194, 000	112. 7	100.0
計	7, 268, 000	8, 194, 000	8, 194, 000	112. 7	100.0

調定額どおり収入されています。

### 4款 県支出金

項	予算現額 A (円)	調定額 B (円)	収入済額 C (円)	C/A×100 (%)	C/B×100 (%)
県補助金	6, 885, 119, 000	6, 667, 701, 571	6, 667, 701, 571	96.8	100.0
財政安定化基金交付金	1,000	0	0	0.0	_
計	6, 885, 120, 000	6, 667, 701, 571	6, 667, 701, 571	96.8	100.0

調定額どおり収入されています。

### 5款 繰入金

項	予算現額 A (円)	調定額 B (円)	収入済額 C (円)	C/A×100 (%)	C/B×100 (%)
他会計繰入金	516, 747, 000	479, 210, 024	479, 210, 024	92. 7	100.0
基金繰入金	13, 442, 000	13, 442, 000	13, 442, 000	100.0	100.0
計	530, 189, 000	492, 652, 024	492, 652, 024	92. 9	100.0

調定額どおり収入されています。

# 6款 繰越金

佰	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	C/B×100
垻	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
繰越金	87, 409, 000	87, 409, 427	87, 409, 427	100. 0	100.0

調定額どおり収入されています。

# 7款 諸収入

項	予算現額 A (円)	調定額 B (円)	収入済額 C (円)	C/A×100 (%)	C/B×100 (%)
延滞金加算金及び過料	12, 003, 000	13, 495, 900	13, 495, 900	112. 4	100. 0
雑入	17, 554, 000	21, 198, 543	19, 055, 413	108.6	89. 9
計	29, 557, 000	34, 694, 443	32, 551, 313	110. 1	93. 8

雑入の一般被保険者返納金、一般被保険者返納金過年度分で、合わせて 1,390,133 円が 収入未済となっています。

# (2) 歳出

	令和3年度		令和2年	年度	比較 A-B
款	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	(円)
	(円)	(%)	(円)	(%)	
1 総務費	52, 816, 015	0.6	74, 502, 250	0. 9	<b>▲</b> 21, 686, 235
2 保険給付費	6, 580, 327, 715	70. 4	5, 997, 216, 361	69. 2	583, 111, 354
3 国民健康保険事業費納付金	2, 598, 299, 806	27.8	2, 502, 332, 031	28. 9	95, 967, 775
4 共同事業拠出金	211	0.0	1, 305	0.0	<b>▲</b> 1,094
5 保健事業費	89, 664, 321	1. 0	71, 035, 137	0.8	18, 629, 184
6 諸支出金	20, 182, 374	0. 2	16, 787, 400	0. 2	3, 394, 974
7 予備費	0	0.0	0	0.0	0
歳出合計	9, 341, 290, 442	100.0	8, 661, 874, 484	100.0	679, 415, 958

款別支出状況は上記のとおりで、支出済額の主なものは、保険給付費、国民健康保険事業納付金となっています。

### 1款 総務費

項	予算現額 A (円)	支出済額 B (円)	執行率 B/A×100(%)	前年度支出済額 C (円)	増減率 B/C×100 (%)
総務管理費	35, 691, 000	34, 247, 505	96. 0	58, 887, 270	58. 2
徴税費	19, 890, 000	16, 013, 158	80. 5	13, 093, 164	122. 3
運営協議会費	186, 000	5, 852	3. 1	8, 316	70. 4
国保団体連合会負担金	2, 550, 000	2, 549, 500	100.0	2, 513, 500	101. 4
計	58, 317, 000	52, 816, 015	90.6	74, 502, 250	70. 9

執行率は90.6%であり、支出済額は対前年度比29.1%の減となっています。 主な要因は、総務管理費で管理業務に必要な一般管理費が減少したためです。

# 2款 保険給付費

項	予算現額 A (円)	支出済額 B (円)	執行率 B/A×100(%)	前年度支出済額 C (円)	増減率 B/C×100 (%)
療養諸費	5, 874, 301, 000	5, 714, 443, 775	97. 3	5, 194, 604, 964	110.0
高額療養費	894, 601, 000	841, 216, 704	94. 0	777, 164, 067	108. 2
移送費	101, 000	26, 383	26. 1	0	_
出産育児諸費	25, 213, 000	18, 828, 610	74. 7	18, 947, 330	99. 4
葬祭諸費	5, 500, 000	5, 250, 000	95. 5	6, 500, 000	80.8
傷病手当金	698, 000	562, 243	80.6	0	-
計	6, 800, 414, 000	6, 580, 327, 715	96.8	5, 997, 216, 361	109. 7

### 主な保険給付費の年度別比較

区分	令和3年度	令和2年度	令和元年度	$A/B \times 100$	$B/C \times 100$
	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
一般被保険者療養給付費	5, 668, 967, 408	5, 152, 495, 350	5, 332, 144, 464	110.0	96. 6
退職被保険者等療養給付費	0	62, 237	5, 024, 991	0.0	1. 2
一般被保険者高額療養費	840, 473, 289	776, 352, 039	767, 004, 033	108. 3	101. 2
退職被保険者等高額療養費	0	0	846, 908	-	0.0

執行率は96.8%であり、支出済額は対前年度比9.7%の増となっています。 主な要因は、療養諸費で一般被保険者療養給付費が増加したためです。

### 3款 国民健康保険事業費納付金

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	
	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
医療給付費分	1, 737, 731, 000	1, 737, 730, 142	100.0	1, 701, 914, 927	102. 1
後期高齢者支援金等分	629, 087, 000	629, 086, 008	100.0	610, 215, 399	103. 1
介護納付金分	231, 485, 000	231, 483, 656	100.0	190, 201, 705	121. 7
計	2, 598, 303, 000	2, 598, 299, 806	100.0	2, 502, 332, 031	103.8

執行率は100.0%であり、国民健康保険の広域化に伴う事業費納付金となっています。

### 4款 共同事業拠出金

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
垻	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
共同事業拠出金	3,000	211	7. 0	1, 305	16. 2

執行率は7.0%であり、支出済額は対前年度比83.8%の減となっています。 主な要因は、退職者医療共同事業拠出金が減少したためです。

### 5款 保健事業費

項	予算現額 A (円)	支出済額 B (円)	執行率 B/A×100(%)	前年度支出済額 C (円)	増減率 B/C×100 (%)
保健事業費	30, 574, 000	30, 108, 646	98. 5	24, 545, 209	122. 7
特定健康診査等事業費	62, 240, 000	59, 555, 675	95. 7	46, 489, 928	128. 1
計	92, 814, 000	89, 664, 321	96. 6	71, 035, 137	126. 2

執行率は96.6%であり、支出済額は対前年度比26.2%の増となっています。 主な要因は、人間ドック助成金、特定健康診査等委託が増加したためです。

### 6款 諸支出金

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
勺	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
償還金及び還付加算金	22, 638, 000	20, 182, 374	89. 2	16, 787, 400	120. 2

執行率は89.2%であり、支出済額は対前年度比20.2%の増となっています。 主な要因は、返還金が増加したためです。

# 7款 予備費

子	備費充用先	事業名	予備費充用額 (円)
2款6項1目	傷病手当金	傷病手当金	450,000
5款1項1目	保健衛生普及費	保健衛生普及事務に要する経費	348, 000
		合計	798, 000

<sup>2</sup>事業に対して合計 798,000 円を充用しています。

# 4 介護保険特別会計

# (1) 歳入

	令和3年	<b>F</b> 度	令和2年	F度	比較 A-B
款	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	(円)
	(円)	(%)	(円)	(%)	
1 保険料	1, 490, 388, 571	25. 6	1, 491, 355, 489	27. 1	<b>▲</b> 966, 918
2 分担金及び負担金	16, 000	0.0	39, 000	0.0	<b>▲</b> 23,000
3 国庫支出金	1, 028, 101, 348	17. 7	1, 003, 219, 547	18. 2	24, 881, 801
4 支払基金交付金	1, 368, 236, 000	23. 5	1, 309, 385, 988	23.8	58, 850, 012
5 県支出金	810, 708, 109	14. 0	767, 740, 941	14. 0	42, 967, 168
6 財産収入	323, 000	0.0	330,000	0.0	<b>▲</b> 7,000
7 繰入金	819, 995, 585	14. 1	730, 362, 243	13. 3	89, 633, 342
8 繰越金	290, 838, 431	5.0	200, 703, 924	3. 6	90, 134, 507
9 諸収入	2, 919, 240	0.1	532, 912	0.0	2, 386, 328
歳入合計	5, 811, 526, 284	100.0	5, 503, 670, 044	100.0	307, 856, 240

款別収入状況は上記のとおりで、収入済額の主なものは、保険料、支払基金交付金、国庫支出金となっています。

# 1款 保険料

百	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	C/B×100
々	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
介護保険料	1, 464, 131, 000	1, 517, 900, 741	1, 490, 388, 571	101.8	98. 2

介護保険料の収入状況

年度	区分	調 定 額 A (円)	収入済額 B(円)	徴収率 B/A×100 (%)	不	収 入 未済額 (円)
	特別徴収(現年)	1, 331, 913, 900	1, 332, 533, 980	100.0	0	<b>▲</b> 620, 080
令和	普通徴収(現年)	162, 662, 560	152, 185, 880	93. 6	0	10, 476, 680
3	普通徴収(滞納)	23, 324, 281	5, 668, 711	24. 3	6, 299, 607	11, 355, 963
	計	1, 517, 900, 741	1, 490, 388, 571	98. 2	6, 299, 607	21, 212, 563
	特別徴収(現年)	1, 335, 587, 170	1, 336, 426, 370	100. 1	0	▲ 839, 200
令和	普通徴収(現年)	159, 279, 570	148, 536, 570	93. 3	0	10, 743, 000
2	普通徴収(滞納)	24, 868, 140	6, 392, 549	25. 7	5, 823, 750	12, 651, 841
	計	1, 519, 734, 880	1, 491, 355, 489	98. 1	5, 823, 750	22, 555, 641
	特別徴収(現年)	1, 300, 558, 320	1, 300, 972, 070	100.0	0	▲ 413, 750
令和	普通徴収(現年)	149, 929, 300	137, 010, 557	91. 4	0	12, 918, 743
元	普通徴収(滞納)	25, 735, 632	5, 874, 595	22.8	7, 938, 040	11, 922, 997
	計	1, 476, 223, 252	1, 443, 857, 222	97.8	7, 938, 040	24, 427, 990

調定額に対し、98.2%の徴収率となっています。

徴収率は、過去3ヶ年、横ばいで推移しています。

また、不納欠損については、法律の定めるところにより処理していますが、依然として 多額の不納欠損額となっています。

# 2款 分担金及び負担金

ſ	項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
L	丏	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
	負担金	80, 000	16, 000	16, 000	20.0	100.0

調定額どおり収入されています。

### 3款 国庫支出金

項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	C/B×100
勺	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
国庫負担金	923, 566, 000	923, 563, 855	923, 563, 855	100.0	100.0
国庫補助金	115, 638, 000	104, 537, 493	104, 537, 493	90.4	100.0
計	1, 039, 204, 000	1, 028, 101, 348	1, 028, 101, 348	98. 9	100.0

調定額どおり収入されています。

### 4款 支払基金交付金

	項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
	丏	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
支扎	4基金交付金	1, 462, 168, 000	1, 368, 236, 000	1, 368, 236, 000	93. 6	100.0

調定額どおり収入されています。

### 5款 県支出金

項	予算現額 A (円)	調定額 B (円)	収入済額 C (円)	C/A×100 (%)	C/B×100 (%)
県負担金	788, 203, 000	761, 974, 837	761, 974, 837	96. 7	100.0
県補助金	50, 227, 000	48, 733, 272	48, 733, 272	97. 0	100.0
計	838, 430, 000	810, 708, 109	810, 708, 109	96. 7	100.0

調定額どおり収入されています。

### 6款 財産収入

項	予算現額	調定額	収入済額	C/A×100	C/B×100
	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
財産運用収入	323, 000	323, 000	323, 000	100.0	100.0

調定額どおり収入されています。

# 7款 繰入金

項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	C/B×100
垻	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
他会計繰入金	825, 597, 000	770, 824, 585	770, 824, 585	93. 4	100.0
基金繰入金	49, 171, 000	49, 171, 000	49, 171, 000	100.0	100.0
計	874, 768, 000	819, 995, 585	819, 995, 585	93. 7	100.0

調定額どおり収入されています。

# 8款 繰越金

佰	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
内	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
繰越金	290, 840, 000	290, 838, 431	290, 838, 431	100.0	100. 0

調定額どおり収入されています。

# 9款 諸収入

項	予算現額 A (円)	調定額 B (円)	収入済額 C (円)	C/A×100 (%)	C/B×100 (%)
延滞金加算金及び過料	3,000	121, 500	121, 500	4, 050. 0	100. 0
市預金利子	1,000	0	0	0.0	_
雑入	3,000	2, 797, 740	2, 797, 740	93, 258. 0	100. 0
計	7, 000	2, 919, 240	2, 919, 240	41, 703. 4	100. 0

調定額どおり収入されています。

### (2) 歳出

	令和3年	三度	令和2年度		比較 A-B
款	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	(円)
	(円)	(%)	(円)	(%)	
1 総務費	50, 024, 828	0.9	49, 914, 833	0. 9	109, 995
2 保険給付費	4, 963, 765, 582	88. 7	4, 661, 044, 198	89. 4	302, 721, 384
3 地域支援事業費	268, 834, 844	4.8	253, 865, 621	4.9	14, 969, 223
4 保健福祉事業費	20, 849, 250	0.4	19, 529, 375	0.4	1, 319, 875
5 財政安定化基金拠出金	0	0.0	0	0.0	0
6 基金積立金	161, 347, 000	2. 9	162, 309, 000	3. 1	<b>▲</b> 962,000
7 諸支出金	132, 367, 459	2. 3	66, 168, 586	1.3	66, 198, 873
8 予備費	0	0.0	0	0.0	0
歳出合計	5, 597, 188, 963	100.0	5, 212, 831, 613	100.0	384, 357, 350

款別支出状況は上記のとおりで、支出済額の主なものは、保険給付費となっています。

# 1款 総務費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率	
	只	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
総務	管理費	60, 579, 000	50, 024, 828	82.6	49, 914, 833	100. 2

執行率は82.6%であり、支出済額は対前年度比0.2%の増となっています。 主な要因は、一般管理費で主治医意見書作成手数料が増加したためです。

### 2款 保険給付費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	$B/C \times 100$ (%)
介護サービス費	5, 137, 292, 000	4, 844, 715, 826	94. 3	4, 551, 788, 998	106. 4
介護予防サービス費	129, 690, 000	119, 049, 756	91.8	109, 255, 200	109. 0
計	5, 266, 982, 000	4, 963, 765, 582	94. 2	4, 661, 044, 198	106. 5

### 介護サービス費の年度別比較

	<i>/</i> 11	及 ノー ロハ貝 ツー	人		
区分	令和3年度	令和2年度	令和元年度	$A/B \times 100$	$B/C \times 100$
区 7J	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
施設サービス費	1, 848, 431, 719	1, 734, 291, 993	1, 688, 015, 145	106. 6	102. 7
居宅サービス費	1, 829, 719, 471	1, 667, 266, 358	1, 626, 450, 659	109. 7	102. 5
地域密着型サービス費	604, 846, 392	602, 024, 005	606, 289, 076	100. 5	99. 3
特定入所者介護サービス費	183, 350, 910	195, 096, 223	191, 549, 604	94. 0	101. 9
居宅介護支援サービス諸費	374, 557, 084	349, 588, 069	330, 466, 263	107. 1	105.8

執行率は94.2%であり、支出済額は対前年度比6.5%の増となっています。

主な要因は、介護サービス費で老人福祉施設給付費負担金及び訪問介護給付費負担金が増加したためです。

### 3款 地域支援事業費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
々	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
地域支援事業費	312, 536, 000	268, 495, 744	85. 9	253, 536, 421	105. 9
その他諸費	444, 000	339, 100	76. 4	329, 200	103. 0
計	312, 980, 000	268, 834, 844	85. 9	253, 865, 621	105. 9

執行率は85.9%であり、支出済額は対前年度比5.9%の増となっています。

主な要因は、地域支援事業費で地域包括支援センター運営事業業務等の委託料が増加したためです。

### 4款 保健福祉事業費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
ク	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
保健福祉事業費	24, 736, 000	20, 849, 250	84. 3	19, 529, 375	106. 8

執行率は84.3%であり、支出済額は対前年度比6.8%の増となっています。 要因は、紙おむつ給付サービス事業費が増加したためです。

### 5款 財政安定化基金拠出金

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
垻	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
財政安定化基金拠出金	1,000	0	0.0	0	-

未執行となっています。

### 6款 基金積立金

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
垻	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
基金積立金	161, 347, 000	161, 347, 000	100.0	162, 309, 000	99. 4

執行率は100.0%であり、支出済額は対前年度比0.6%の減となっています。 要因は、財政調整基金費への積立額が減少したためです。

### 7款 諸支出金

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
内	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
償還金及び還付加算金	133, 325, 000	132, 367, 459	99. 3	66, 168, 586	200.0
繰出金	1,000	0	0.0	0	_
計	133, 326, 000	132, 367, 459	99. 3	66, 168, 586	200.0

執行率は99.3%であり、支出済額は対前年度比100.0%の増となっています。 主な要因は、返還金が増加したためです。

# 8款 予備費

予備費からの充用はありません。

### 5 後期高齢者医療特別会計

# (1) 歳入

	令和3年度		令和2年度		比較 A-B
款	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	(円)
	(円)	(%)	(円)	(%)	
1 後期高齢者医療保険料	766, 459, 040	78. 1	730, 463, 480	78.8	35, 995, 560
2 後期高齢者医療広域連合支出金	29, 970, 007	3. 1	28, 125, 729	3. 0	1, 844, 278
3 繰入金	163, 279, 136	16. 6	156, 151, 191	16. 9	7, 127, 945
4 繰越金	20, 048, 533	2. 1	11, 094, 784	1. 2	8, 953, 749
5 諸収入	1, 357, 300	0. 1	846, 800	0. 1	510, 500
歳入合計	981, 114, 016	100.0	926, 681, 984	100.0	54, 432, 032

款別収入状況は上記のとおりで、収入済額の主なものは、後期高齢者医療保険料、繰入 金となっています。

# 1款 後期高齢者医療保険料

項	予算現額	調定額	収入済額	C/A×100	C/B×100
	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
後期高齢者医療保険料	775, 522, 000	778, 700, 702	766, 459, 040	98.8	98. 4

後期高齢者医療保険料の収入状況

年度	区 分	調 定 額 A (円)	収入済額 B (円)	徴収率 B/A×100	不納欠損額	収 入 未済額
				(%)	(円)	(円)
令和	特別徴収(現年)	504, 537, 300	505, 068, 000	100. 1	0	<b>▲</b> 530, 700
3	普通徴収(現年)	264, 079, 900	257, 227, 520	97. 4	0	6, 852, 380
3	普通徴収(滞納)	10, 083, 502	4, 163, 520	41.3	1, 618, 562	4, 301, 420
	計	778, 700, 702	766, 459, 040	98. 4	1, 618, 562	10, 623, 100
令和	特別徴収(現年)	480, 838, 900	481, 803, 000	100. 2	0	<b>▲</b> 964, 100
2	普通徴収(現年)	248, 970, 100	242, 672, 360	97. 5	0	6, 297, 740
2	普通徴収(滯納)	10, 292, 182	5, 988, 120	58. 2	546, 800	3, 757, 262
	計	740, 101, 182	730, 463, 480	98. 7	546, 800	9, 090, 902
令和	特別徴収(現年)	431, 260, 900	431, 609, 500	100. 1	0	<b>▲</b> 348,600
元	普通徴収(現年)	211, 824, 700	205, 867, 780	97. 2	0	5, 956, 920
ノレ	普通徴収(滞納)	7, 362, 800	2, 830, 038	38. 4	487, 800	4, 044, 962
	計	650, 448, 400	640, 307, 318	98. 4	487, 800	9, 653, 282

調定額に対し、98.4%の徴収率となっており、徴収率は、微減となっています。また、不納欠損については、法律の定めるところにより処理しています。

# 2款 後期高齢者医療広域連合支出金

項	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
丏	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
後期高齢者医療広域連合委託金	30, 669, 000	29, 970, 007	29, 970, 007	97. 7	100.0

調定額どおり収入されています。

# 3款 繰入金

百	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
垻	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
一般会計繰入金	166, 506, 000	163, 279, 136	163, 279, 136	98. 1	100.0

調定額どおり収入されています。

# 4款 繰越金

佰	予算現額	調定額	収入済額	$C/A \times 100$	$C/B \times 100$
内	A (円)	B (円)	C (円)	(%)	(%)
繰越金	20, 048, 000	20, 048, 533	20, 048, 533	100.0	100. 0

調定額どおり収入されています。

# 5款 諸収入

項	予算現額 A (円)	調定額 B (円)	収入済額 C (円)	C/A×100 (%)	C/B×100 (%)
延滞金、加算金及び過料	2,000	89, 700	89, 700	4, 485. 0	100.0
償還金及び還付加算金	2, 050, 000	1, 267, 600	1, 267, 600	61.8	100.0
雑入	1,000	0	0	0.0	_
計	2, 053, 000	1, 357, 300	1, 357, 300	66. 1	100. 0

調定額どおり収入されています。

### (2) 歳出

	令和3年度		令和2年	比較 A-B	
款	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	(円)
	(円)	(%)	(円)	(%)	
1 総務費	12, 010, 718	1. 2	12, 632, 858	1. 4	<b>▲</b> 622, 140
2 後期高齢者医療広域連合納付金	913, 608, 643	94. 3	855, 006, 677	94. 3	58, 601, 966
3 保健衛生費	31, 949, 902	3. 3	28, 304, 516	3. 1	3, 645, 386
4 諸支出金	11, 141, 133	1. 2	10, 689, 400	1. 2	451, 733
5 予備費	0	0.0	0	0.0	0
歳出合計	968, 710, 396	100.0	906, 633, 451	100.0	62, 076, 945

款別支出状況は上記のとおりで、支出済額の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金となっています。

### 1款 総務費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
快	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
総務管理費	1, 271, 000	1, 105, 069	86. 9	1, 923, 255	57. 5
徴収費	11, 183, 000	10, 905, 649	97. 5	10, 709, 603	101.8
計	12, 454, 000	12, 010, 718	96. 4	12, 632, 858	95. 1

執行率は96.4%であり、支出済額は対前年度比4.9%の減となっています。 主な要因は、総務管理費で会計年度任用職員報酬が皆減したためです。

### 2款 後期高齢者医療広域連合納付金

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
垻	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
後期高齢者医療広域連合納付金	924, 986, 000	913, 608, 643	98.8	855, 006, 677	106. 9

執行率は98.8%であり、支出済額は対前年度比6.9%の増となっています。 主な要因は、後期高齢者医療保険料負担金が増加したためです。

### 3款 保健衛生費

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
	A (円)	B (円)	B/A×100(%)	C (円)	B/C×100 (%)
保健事業費	35, 435, 000			28, 304, 516	

支執行率は90.2%であり、支出済額は対前年度比12.9%の増となっています。主な要因は、健康診査委託が増加したためです。

# 4款 諸支出金

項	予算現額	支出済額	執行率	前年度支出済額	増減率
内	A (円)	B (円)	$B/A \times 100 (\%)$	C (円)	B/C×100 (%)
償還金及び還付加算金	2, 050, 000	1, 267, 600	61.8	689, 400	183. 9
繰出金	10, 000, 000	9, 873, 533	98. 7	10, 000, 000	98. 7
計	12, 050, 000	11, 141, 133	92. 5	10, 689, 400	104. 2

支執行率は92.5%であり、支出済額は対前年度比4.2%の増となっています。 主な要因は、過誤納還付金が増加したためです。

# 5款 予備費

予備費充用先		事業名	予備費充用額 (円)
2款1項1目 後期高齢者医療広域連合納付金		後期高齢者医療広域連合納付金	127, 000
	127, 000		

<sup>1</sup>事業に対して合計 127,000 円を充用しています。

### 6 財産

### 1 公有財産

# (1) 土地及び建物

決算年度中に土地 19,471 ㎡の増、建物 (木造) 91 ㎡の減、建物 (非木造) 3,417 ㎡の増で、決算年度末現在高は土地 3,224,156 ㎡、建物 314,972 ㎡です。

# (2) 有価証券(株券)

決算年度中に増減はなく、決算年度末現在高は208,040千円です。

# (3) 出資による権利(出資金、出捐金)

決算年度中に3,274千円が増となり、決算年度末現在高は1,264,239千円です。

### 2 物品

決算年度中に小型貨物車2台、小型乗用車2台が減となり、軽自動車2台、事務用器具9台、給食器具4台、その他1台が増となり、決算年度末現在高は1,161台です。

### 7 基金

#### (1) 財政調整基金

決算年度中に現金で189,350千円、有価証券で52,532千円が増となり、決算年度末現在高は現金及び有価証券で9,519,485千円です。

### (2) 減債基金

決算年度中に現金で15,960千円が減となり、決算年度末現在高は現金で87,948 千円です。

### (3) 保健福祉基金

決算年度中に現金で4,573 千円が増となり、決算年度末現在高は現金で16,471 千円です。

### (4) ふるさとづくり運営基金

決算年度中に現金で 20,490 千円が減となり、決算年度末現在高は現金で 107,238 千円です。

#### (5) 都市計画事業基金

決算年度中に現金で51千円が増となり、決算年度末現在高は現金及び有価証券で146,851千円です。

### (6) 土地開発基金

決算年度中に増減はなく、決算年度末現在高は現金及び土地で 950,000 千円です。

### (7) 鉄道施設整備基金

決算年度中に現金で42千円が増となり、決算年度末現在高は現金及び有価証券で122,825千円です。

### (8) 印旛医科器械歷史資料館基金

決算年度中に増減はなく、決算年度末現在高は現金で4,883千円です。

### (9) 文化ホール事業基金

決算年度中に増減はなく、決算年度末現在高は現金で 20,000 千円です。

#### (10) 国民健康保険事業財政調整基金

決算年度中に現金で13,442 千円が減となり、決算年度末現在高は現金で10,001 千円です。

# (11) 国民健康保険高額療養費貸付基金

決算年度末における貸付はなく、決算年度末現在高は18,000千円です。

### (12) 国民健康保険出産費貸付基金

決算年度末における貸付はなく、決算年度末現在高は2,000千円です。

### (13) 介護保険事業財政調整基金

決算年度中に現金で165,297千円が増となり、有価証券で53,121千円が減となり、決算年度末現在高は現金及び有価証券で1,054,055千円です。

### (14) 都市廃棄物空気輸送施設収束事業基金

決算年度中に現金で 102,812 千円が減となり、有価証券で 100,000 千円が増となり、決算年度末現在高は現金及び有価証券で 503,665 千円です。

### (15) 千葉ニュータウン関連公共施設整備基金

決算年度中に増減はなく、決算年度末現在高は現金で55,468千円です。

### (16) 一般旅券収入印紙購入基金

決算年度中に現金で4,799千円が増となり、収入印紙で4,799千円が減となり、 決算年度末現在高は現金及び収入印紙で7,000千円です。

### (17) 森林環境整備基金

決算年度中に現金で 6,544 千円が増となり、決算年度末現在高は現金で 18,967 千円です。

#### (18) 教育振興基金

決算年度中に現金で6,747千円が減となり、決算年度末現在高は現金で538,373 千円です。

#### (19) 公共施設整備基金

決算年度中に現金で277,105千円が増となり、有価証券で48,873千円が減となり、決算年度末現在高は現金及び有価証券で5,228,232千円です。

# 8 定額の基金運用状況

### (1) 土地開発基金

令和3年度末の基金現在高は、現金及び土地で950,000千円です。

Þ	<u> </u>	分	前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
基	金 総	額	950,000 千円	0 千円	950,000 千円
内	預割	£ 金	0 千円	0 千円	0 千円
	現	金	100,000 千円	0 千円	100,000 千円
訳	土	地	850,000 千円	0 千円	850,000 千円

### (2) 文化ホール事業基金

令和3年度末の基金現在高は、現金20,000千円です。

区	分	前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
基金	総額	20,000 千円	0 千円	20,000 千円

# (3) 国民健康保険高額療養費貸付基金

令和3年度末の基金現在高は、現金18,000千円です。

Þ	区 分	前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
基	金総額	18,000 千円	0 千円	18,000 千円
内	現 金	18,000 千円	0 千円	18,000 千円
内訳	貸付金	0 千円	0 千円	0 千円

貸付件数

0 件

0千円

# (4) 国民健康保険出産費貸付基金

令和3年度末の基金現在高は、現金2,000千円です。

	· 分	前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
基	金 総 額	2,000 千円	0 千円	2,000 千円
内	現 金	2,000 千円	0 千円	2,000 千円
内訳	貸付金	0 千円	0 千円	0 千円

貸付件数 0件 0千円

### (5) 一般旅券収入印紙購入基金

令和3年度末の基金現在高は、現金及び収入印紙で7,000千円です。

Þ	· 分	前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
基	金 総 額	7,000 千円	0 千円	7,000 千円
内	現 金	583 千円	4,799 千円	5,382 千円
内訳	収入印紙	6,417 千円	▲4,799 千円	1,618 千円